PFAS分析は 日本分析にお任せください

株式会社日本分析は、厚生労働大臣登録水質検査機関(登録番号240号)です。

PFASとは

人工的に作られた化合物で、

自然界にはほとんど存在しない4730種を超える有機フッ素化合物の総称です。

そのうち一部の化合物は自然界に放出されるとほとんど分解されず、生物に取り込まれると体内に蓄積しやすいことがわかっています。

<u>人体にPFASが取り込こまれる原因の多くは飲み水といわれています。</u>

河川・地下水等の水環境でPFOS・PFOAについては暫定目標値を超過する事例も確認されています。

【特性】 熱に強い 水や油をはじく 光を吸収しない 薬品に強い 【主な用途】 食品包装製品 水をはじく衣類 こびりつかないフライパン 大規模火災時の泡消火剤 半導体の製造 など

PFASのうち PFOS (ピーフォス):ペルフルオロオクタンスルホン酸

PFOA (ピーフォア):ペルフルオロオクタン酸

上記2項目は毒性・残留性が高く、国際条約や法律で製造が禁止されています。

環境省と厚生労働省はPFOSとPFOAを要監視項目等に位置づけて、環境水と水道水に含まれる濃度について留意すべき暫定目標値を設定しました。

PFOS • PFOAの暫定指針値等

環境省

<環境水中(公共用水域及び地下水)>

基準: 合算としての指針値(暫定)

0.00005 mg/L (50 ng/L) 以下 ※2020年5月28日: 環境基準の要監視項目に追加

> 厚生労働省 〈水道水〉

基準:合算としての暫定目標値

0.00005 mg/L (50 ng/L) 以下 ※2020年4月1日: 水質管理目標設定項目に追加 ∖お気軽にお問い合わせください!/

▶ 図 お問合せフォームはこちら ◀



営業部 営業課

〒174-0056 東京都板橋区志村1丁目15番14号 TEL: 03-5914-4431(代) FAX: 03-5914-4432